

事務事業名		高齢者の生きがいと健康づくり推進事業			会計	介護保険		事業種別			開始	23	終了	
課等名		介護高齢課		係等名	基幹包括支援センター									
基本計画上の位置づけ		政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり										
		施策	35	高齢者福祉の推進										
目的	対象(誰・何を)	市内の高齢者			対象指標	指標名及び単位			24年度数値					
	意図(どういう状態にするか)	高齢者が生きがいを実感しながら、楽しく健康づくりもできるようにする。				生きがいを持って活動できる場所や働ける場の整備を求める高齢者数			6016					
	向上させたい上位施策の成果指標	いきいき暮らせている高齢者の割合												
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)					
	成果指標	生きがい、仲間、健康づくりが出来たと感じた参加者の割合			0.7	1	0.7							
	定性目標													
事業概要	<p>高齢者の生きがいづくり、仲間づくり、健康づくりを推進するため、以下の事業を行う。</p> <p>1 高齢者のグループをつくり、農作業を柱とした諸活動を行う。また、保健師や栄養士による健康に関わる話を組み込む。農作業に入る前に体操を行う。 種まきから収穫、消費まで参加者自身が行うことで、自己実現を図る。加えて、農作業で身体を動かすことにより健康づくり、及びグループ内の仲間づくりを行う。</p> <p>2 ブログを利用し、市内外に事業の様子をPRする。</p> <p>3 同様の取組が市内で複数行われるように事業の担い手を探す。</p> <p>4 通称の事業名は「農愉快」</p>													
事業内容					名称				活動指標					
24年度事業内容	<p>1 広報いいだを利用して参加者募集(2012年3月~4月)</p> <p>2 23年度に引続き鼎中平の農地を利用して参加者の共同作業により四季に即した野菜を栽培。種まきから行い、収穫した作物を自分たちで消費。収穫物を材料として収穫祭を夏・秋1回ずつ開催。</p> <p>3 農作業前に体操を実施。事業の初回と最終回に体力測定を実施し、事業の健康増進への効果を把握</p> <p>4 活動状況をブログにより発信。</p> <p>5 雨天等により農作業ができない場合は、栄養士による栄養指導やレクレーションを行う。</p> <p>6 活動時期は4~3月を予定。最後の活動の際に「仲間づくりにつながったかどうか」等の内容のアンケートを記入してもらい、成果を量る。</p> <p>7 同様の事業が市内で複数実施されるように、事業の担い手を探し、事業実施につなげる。</p>				<p>1 参加者</p> <p>2 事業の実施回数</p> <p>3 主観的健康感が向上した参加者の割合</p> <p>4① ブログアクセス数(年間)</p> <p>4② ブログアクセス数(開設からの累計)</p>				<p>1 12人</p> <p>2 20回</p> <p>3 100%</p> <p>4① 2,583</p> <p>4② 11,228</p>					
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足								
事業費計(千円)①		225	501	243	750	地域支援事業の任意事業 国39.5%、県19.75%、市19.75%、第1号被保険者保険料21%								
国庫支出金		90	200	96	296									
県支出金		45	100	48	148									
起債														
その他														
一般財源		90	201	99	306									
人件費計(千円)②		916		916										
正規職員所要時間		220		220										
臨時職員所要時間		120		120										
総事業費①+②		1,141	501	1,159	750									
事業内容・目標達成状況の振り返り	<p>参加者の体力の向上、主観的健康感や参加した満足感が見られた。</p> <p>事業の様子を伝えるブログのアクセス数も多く、また全国的な雑誌に記事として取り上げられたり、新聞に事業の様子を伝える記事が掲載されるなど、この事業についての関心を高めることができた。</p>													
改革改善の考え方	①問題点	議会からの提言:高齢者の希望や思いも汲みつつ、各所でより多くの方に参加してもらえるように事業を進められたい。将来的には、地域やNPOなどに事業主体を移行することも念頭において事業展開されたい。												
	②改革提案	モデルとして実施している事業が市内の他の箇所でも実施できるように、事業の担い手探しを行う。 25年度以降の鼎中平での事業実施の方向性を検討する。												